

令和7年度徳島県中学校教育課程研究集会

【 数 学 】

配付資料

令和7年7月29日(火) 9:30～12:00

徳島県教育委員会 義務教育課

MEMO

令和7年度徳島県中学校教育課程研究集会【数 学】

令和7年7月29日(火) 9:30~12:00

9:30~10:30 開会、イントロダクション

部会Ⅰ：説明、協議

10:30~10:40 休憩

10:40~11:40 部会Ⅱ：協議

11:40~12:00 リフレクション、閉会

数学科における「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」の各視点



授業の改善に当たっては、生徒自らが、問題の解決に向けて見通しをもち、粘り強く取り組み、問題解決の過程を振り返り、よりよく解決したり、新たな問いを見いだしたりするなどの「主体的な学び」を実現することが求められる。

また、事象を数学的な表現を用いて論理的に説明したり、よりよい考えや事柄の本質について話し合い、よりよい考えに高めたり事柄の本質を明らかにしたりするなどの「対話的な学び」を実現することが求められる。

さらに、数学に関わる事象や、日常生活や社会に関わる事象について、数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、新しい概念を形成したり、よりよい方法を見いだしたりするなど、新たな知識・技能を身に付けてそれらを統合し、思考、態度が変容する「深い学び」を実現することが求められる。

このような活動を通して生徒の「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」が実現できているかどうかについて確認しつつ一層の充実を求めて進めることが重要であり、育成を目指す資質・能力及びその評価の観点との関係も十分に踏まえた上で指導計画等を作成することが必要である。

中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 数学編 p.163

令和7年度小学校及び中学校各教科等担当指導主事連絡・研究協議会【中学校数学部会】

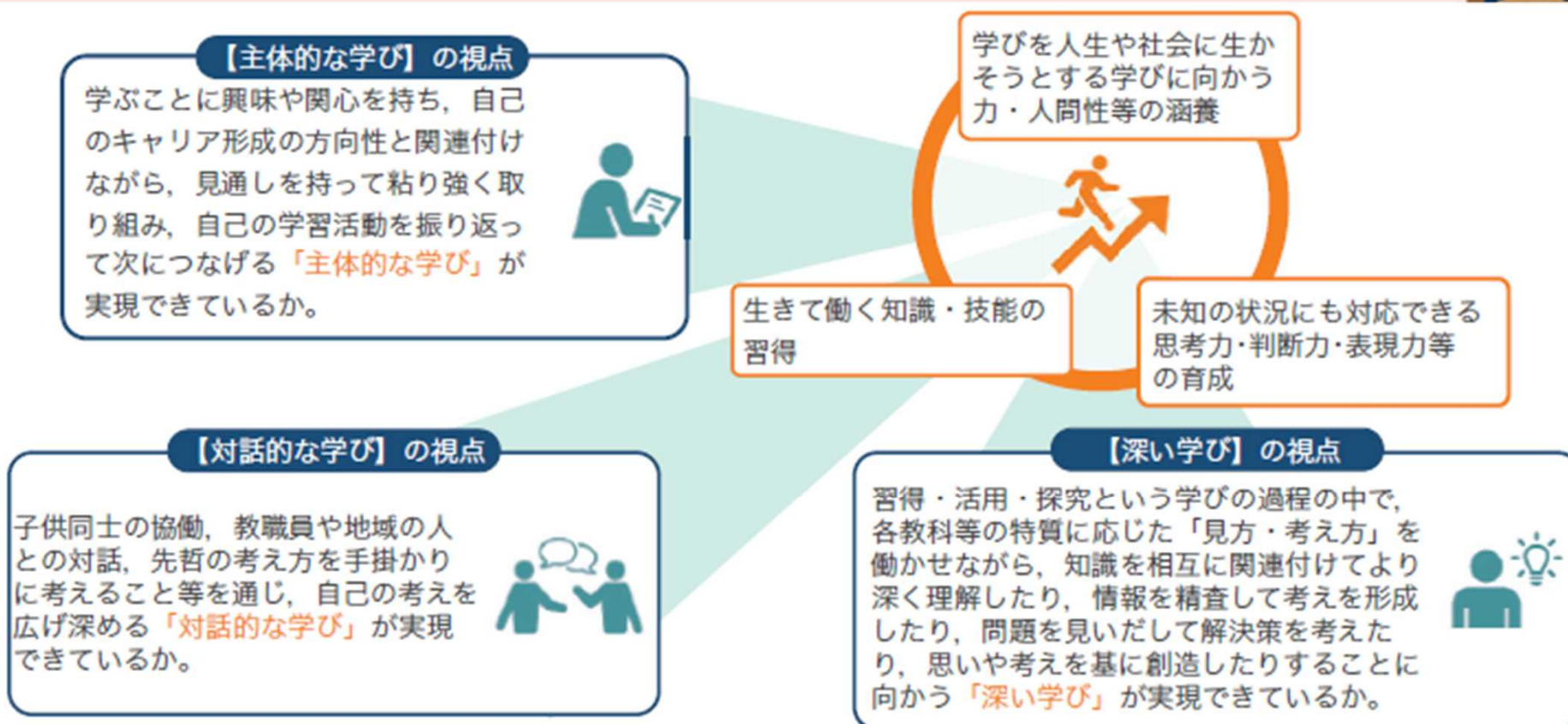
「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」のための
サポートマガジン
『みるみる』

『みるみる』には、「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」に向けて取り組み、たゆまぬ授業改善を目指す全国の先生方に、「子供を“みる”目」「授業を“みる”目」を豊かにするヒントを提供し、授業改善に向けたそれぞれの挑戦を応援したいという願いが込められています。

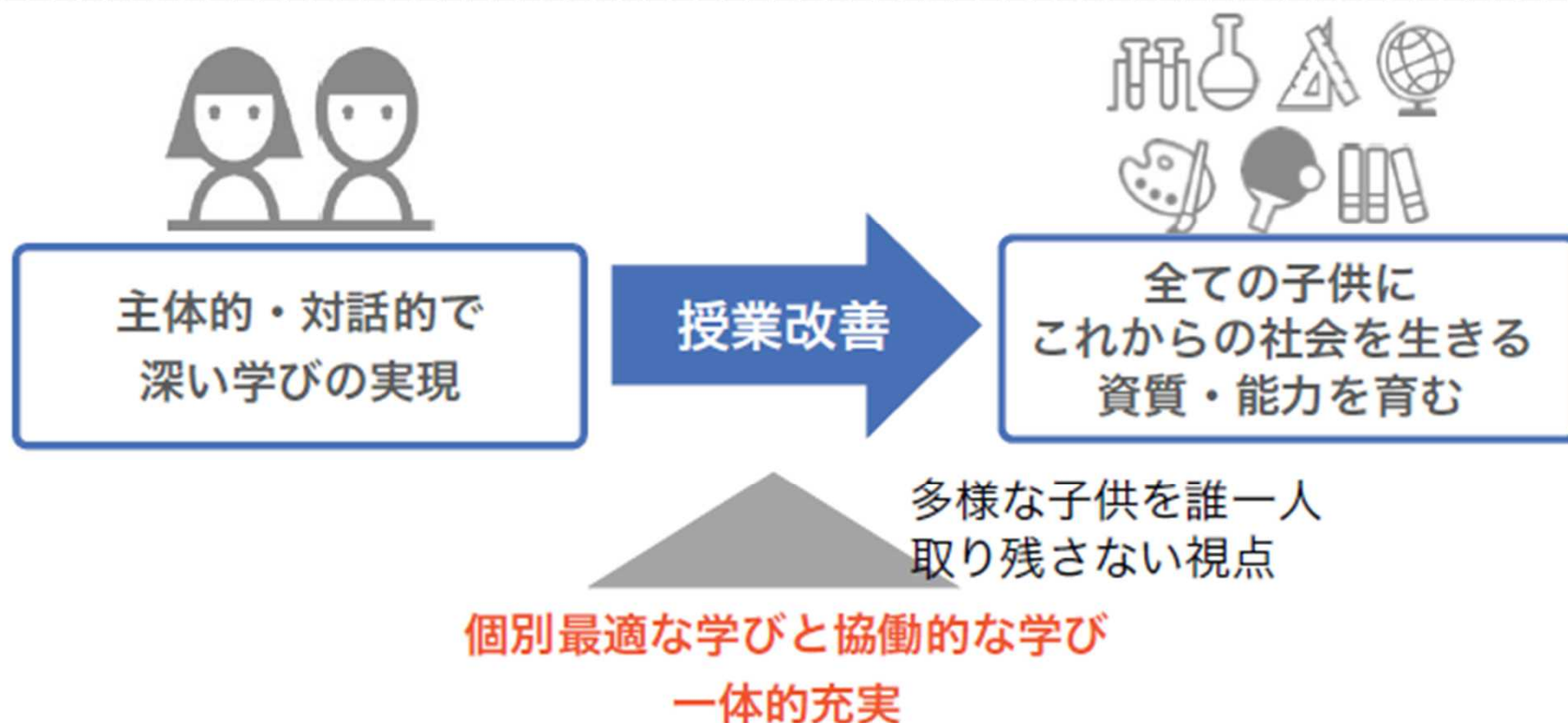


主体的・対話的で深い学びの実現（「アクティブ・ラーニング」の視点からの授業改善）について（イメージ）

「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善を行うことで、学校教育における質の高い学びを実現し、学習内容を深く理解し、資質・能力を身に付け、生涯にわたって能動的（アクティブ）に学び続けるようにする。

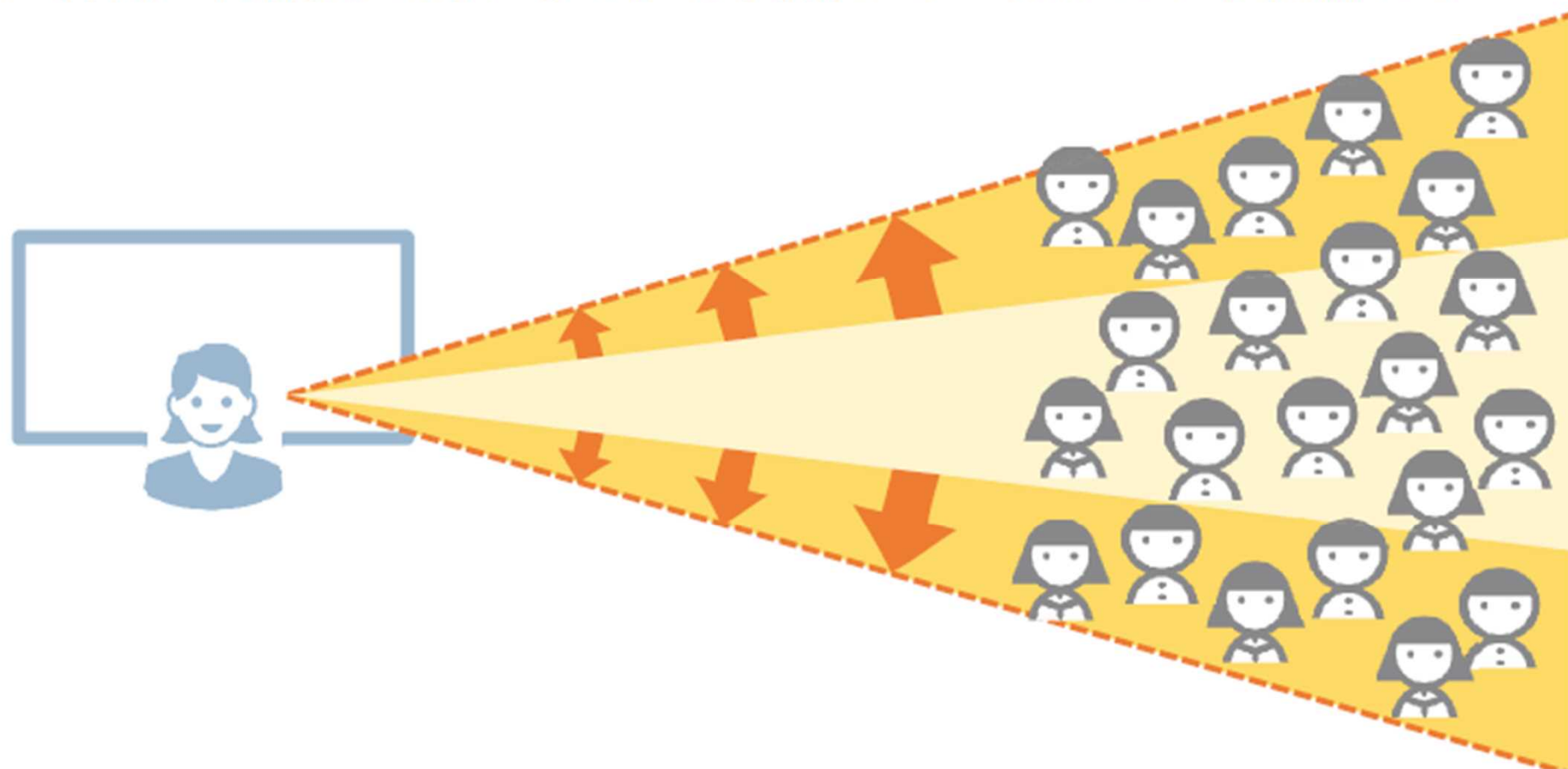


「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実し、
誰一人取り残さない形で、
「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善につなげる



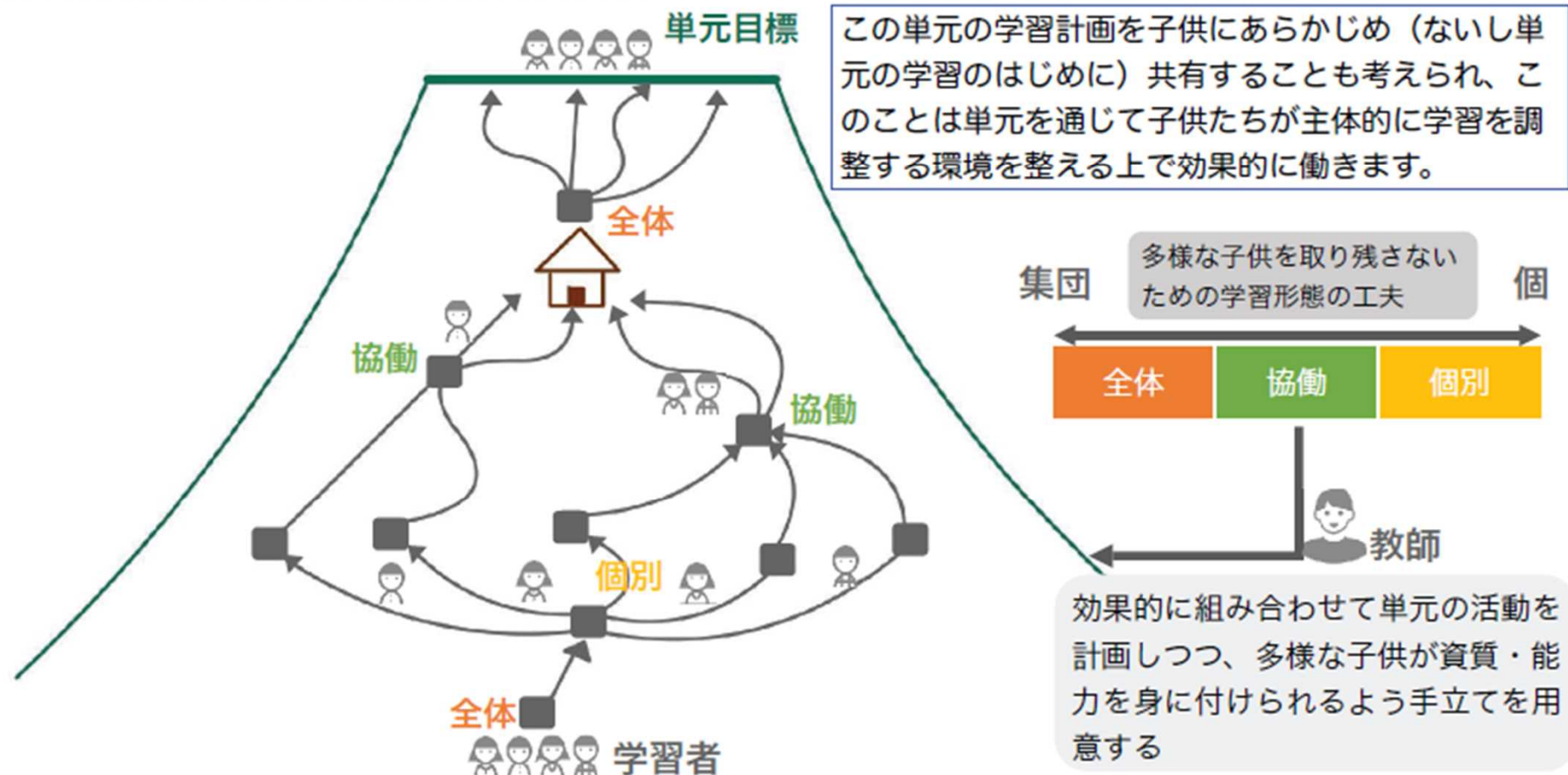
誰一人取り残さず全ての子供たちに

「主体的・対話的で深い学び」が実現しているかという視点をもつ



Paradigm change of education

本時主義×教師主導の授業づくりから、単元×学習者主体の授業づくりへ



＜資質・能力から出発する授業づくりのイメージ＞



学習指導要領
(資質・能力)



児童生徒や地域
の実態

授業改善を考える上では、1コマ1コマの授業の中で全てを実現しようとするのではなく、**単元**という一定のまとまりの中で**実現していくことが不可欠**となってきます。

例えば、子供たちが主体的に学ぶことができるよう、**学習の見通しを立てたり学習したことを振り返ったりして自身の学びや変容を自覚できる場面をどこに設定するか、対話によって自分の考えなどを広げたり深めたりする場面をどこに設定するか、子供が個々にじっくりと取り組んだり考えたりする場面と教師が教える場面をどのように設定するか**といった観点で、単元を組み立てていくことが大切です。

単元・題材の構想
(資質・能力を育成するための
授業のまとまりの構想)

教科用図書・教材

一コマ
の
授業

どのような力を
身に付けてほしいか

どのような単元・
課題・評価でやるか

教科書やその他の
教材をどう使うか